

長野県森林づくり県民税(森林税) 県民アンケート調査結果について(速報値)

1 調査概要

(1) 調査目的

長野県森林づくり県民税に対する県民の意向を調査分析し、「みんなで支える森林づくり県民会議及び地域会議」等において、今後の森林づくり県民税のあり方を検討する資料とするため。

(2) 調査方法

- ・地域：長野県全域
- ・調査対象：長野県内在住の満20歳以上の者
- ・調査対象者数：2,000人
- ・抽出方法：層化3段無作為抽出法
- ・配付・回収方法：郵送配付・郵送回収
- ・調査期間：平成23年9月1日～9月30日

(3) 配布・回収状況

- ・配布数：2,000人
- ・回収数：822人
- ・回収率：41.1%

(4) 集計について

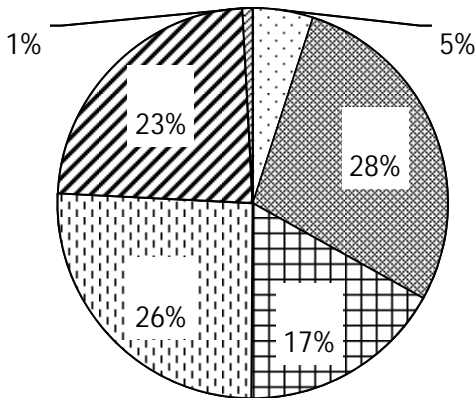
- ・四捨五入の有効数字の関係で、合計が100%にならない場合があります。
- ・要求回答数を超える等、設問の要求形式に沿わない回答を無効としました。
- ・無回答・無効は、不明として表示しました。

(5) その他

県民アンケート調査結果は速報値であり、今後、数値が変動する場合があります。

2 調査結果(速報値)

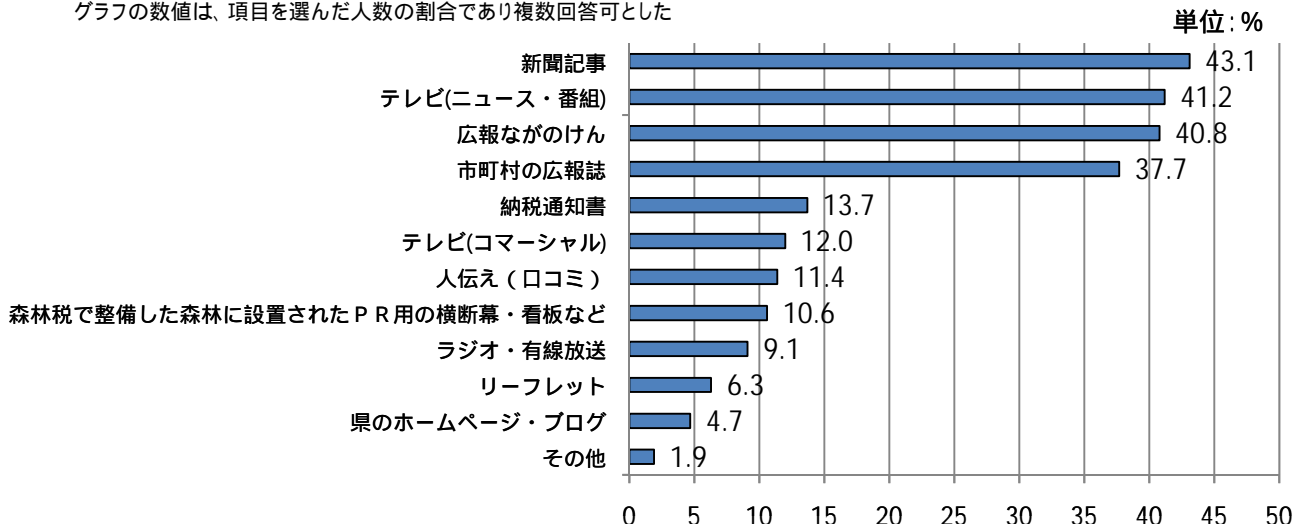
問1 森林税の認知度について



名称、税額を知っており、使い道もよく知っている
 名称、税額を知っており、使い道もある程度知っている
 名称、税額は知っているが、使い道はよくわからない
 名称は知っているが、税額や使い道はよくわからない
 名称、税額、使い道ともに知らない
 不明

問2 森林税について見聞きしたことがある広報媒体について

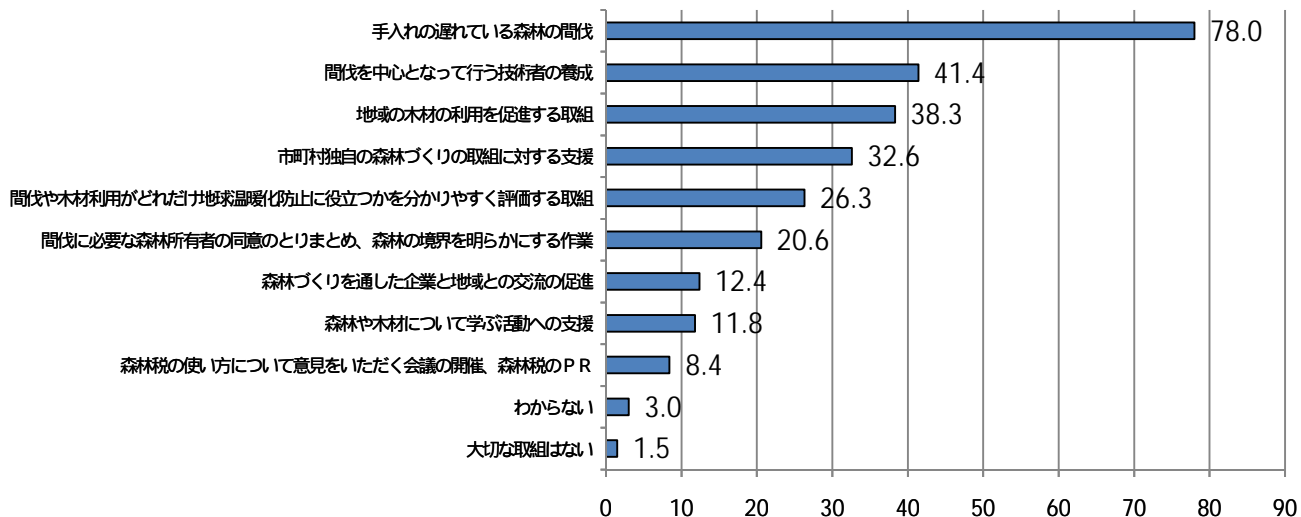
グラフの数値は、項目を選んだ人数の割合であり複数回答可とした



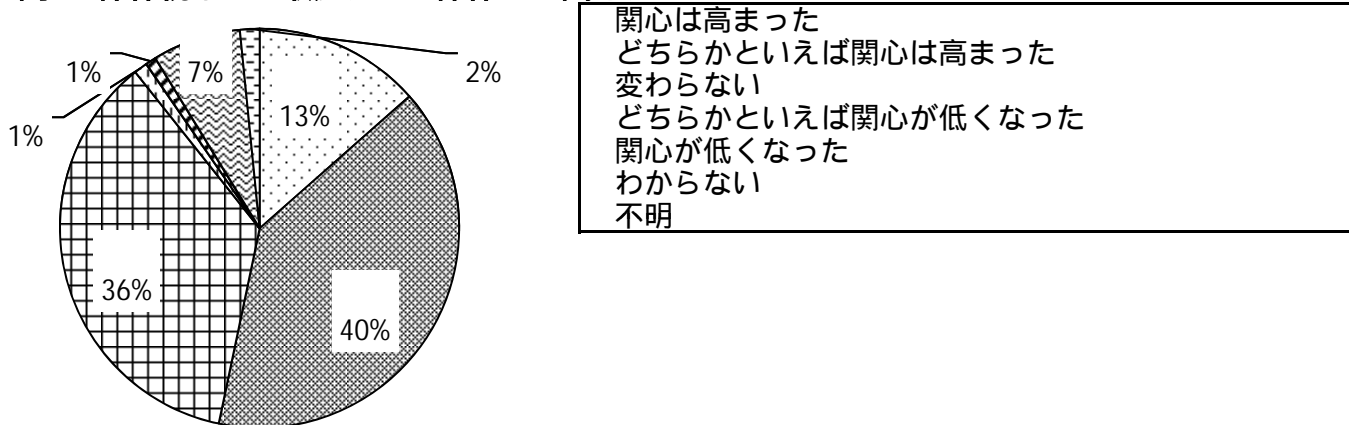
問3 森林税を活用した取組のうち大切だと思う取組について

グラフの数値は、項目を選んだ人数の割合であり3つまで回答可とした

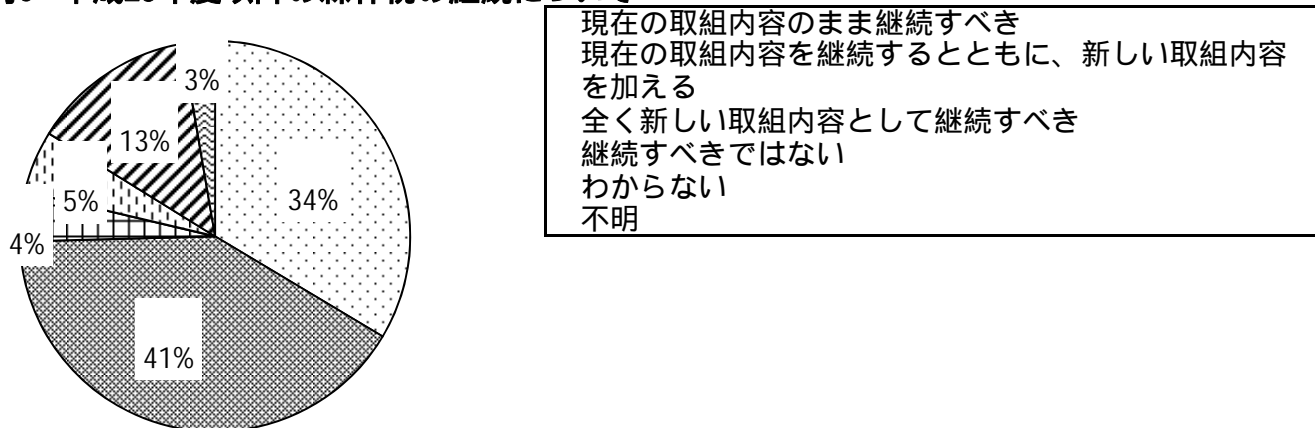
単位：%



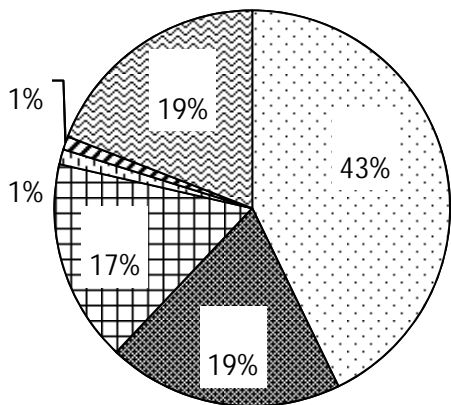
問4 森林税などの取組による森林への関心について



問5 平成25年度以降の森林税の継続について

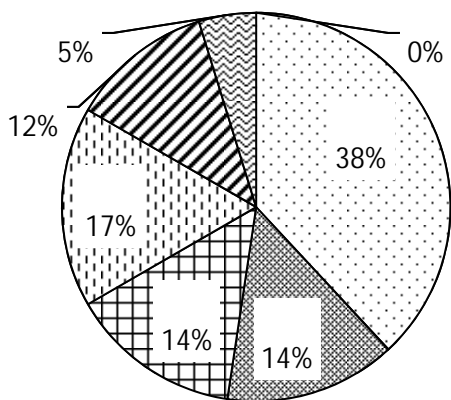


問6 森林税を継続すべき理由について(問5で ~ を回答した者)



森林には、洪水・土砂災害・地球温暖化の防止などの大切な働きがあるため
 森林づくりは、継続的・定期的に行う必要があるため
 県内には、整備が必要な森林が、まだ多く存在するため
 これまでの森林税で、対応していない課題があるため
 その他
 不明

問7 森林税を継続すべきでない理由について(問5で ~ を回答した者)

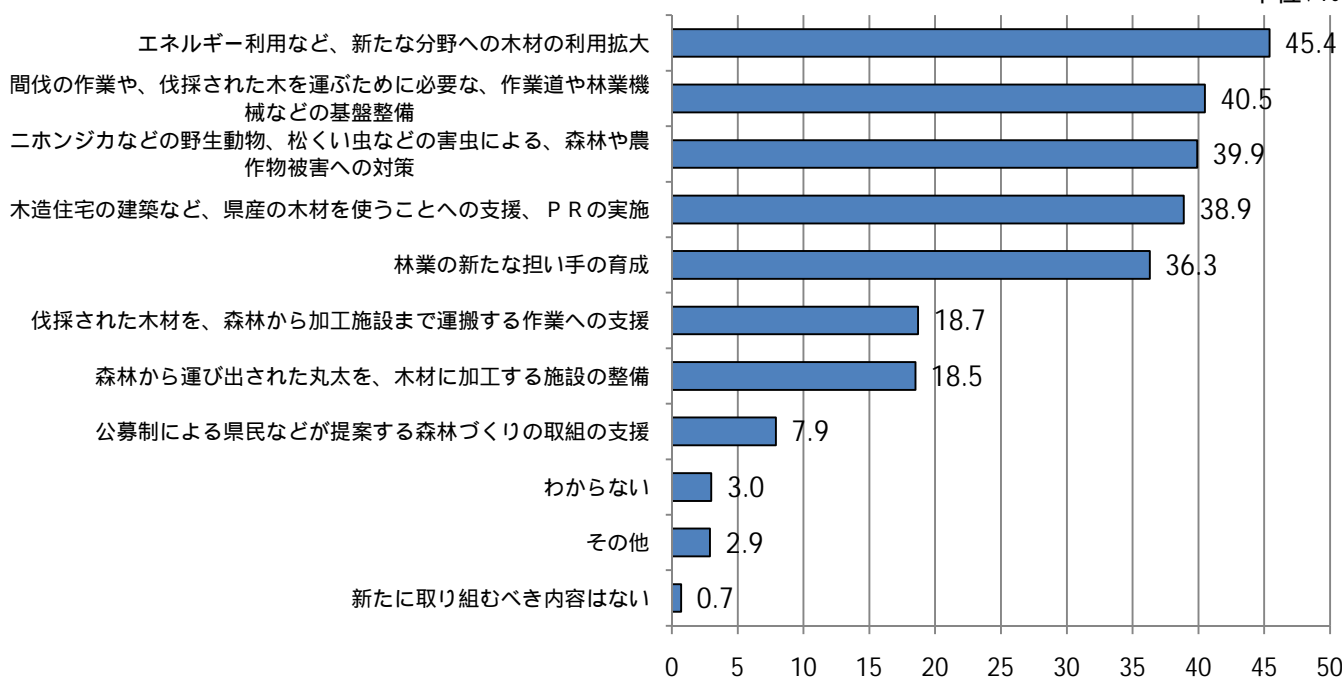


これまでの森林税の取組で、森林づくりが十分に進んだため
 森林づくりは、森林所有者が行うべきであるため
 税の負担(金額、期間など)が大きいため
 県の予算配分を見直すなど、森林税以外の財源を森林づくりに使用すべきであるため
 これまでの森林税の使い道や、取組の効果が分かりにくい
 その他
 不明

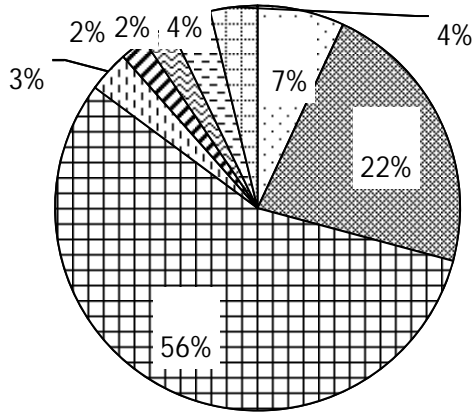
問8 森林税を継続した場合、新たに税を活用すべき取組について

グラフの数値は、項目を選んだ人数の割合であり3つまで回答可とした

単位: %

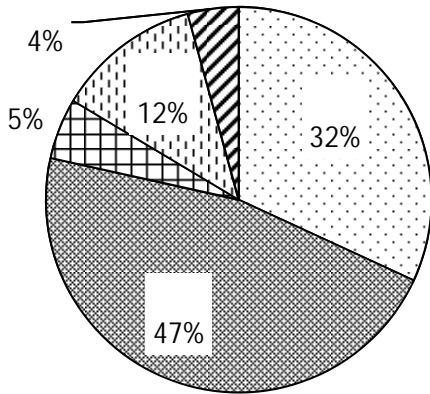


問9 森林税を継続した場合の金額について



- 1,000円よりも多くても負担できる
- 1,000円
- 現在の金額と同じ500円
- 300円
- 100円
- 負担することはできない
- わからない
- 不明

問10 森林税を継続した場合の期間について



- 5年間より長い方がよい
- 現在の期間と同じ5年間でよい
- 5年間より短い方がよい
- わからない
- 不明

企業

長野県森林づくり県民税(森林税) 企業アンケート調査結果について(速報値)

1 調査概要

(1) 調査目的

長野県森林づくり県民税に対する企業の意向を調査分析し、「みんなで支える森林づくり県民会議及び地域会議」等において、今後の森林づくり県民税のあり方を検討する資料とするため。

(2) 調査方法

- ・地域：長野県全域
- ・配付・回収方法：郵送配付・郵送回収
- ・調査期間：平成23年9月1日～9月30日

(3) 配付・回収状況

- ・配布数：100社
- ・回収数：52社
- ・回収率：52%

(4) 集計について

- ・四捨五入の有効数字の関係で、合計が100%にならない場合があります。
- ・要求回答数を超える等、設問の要求形式に沿わない回答を無効としました。
- ・無回答・無効は、不明として表示しました。

(5) その他

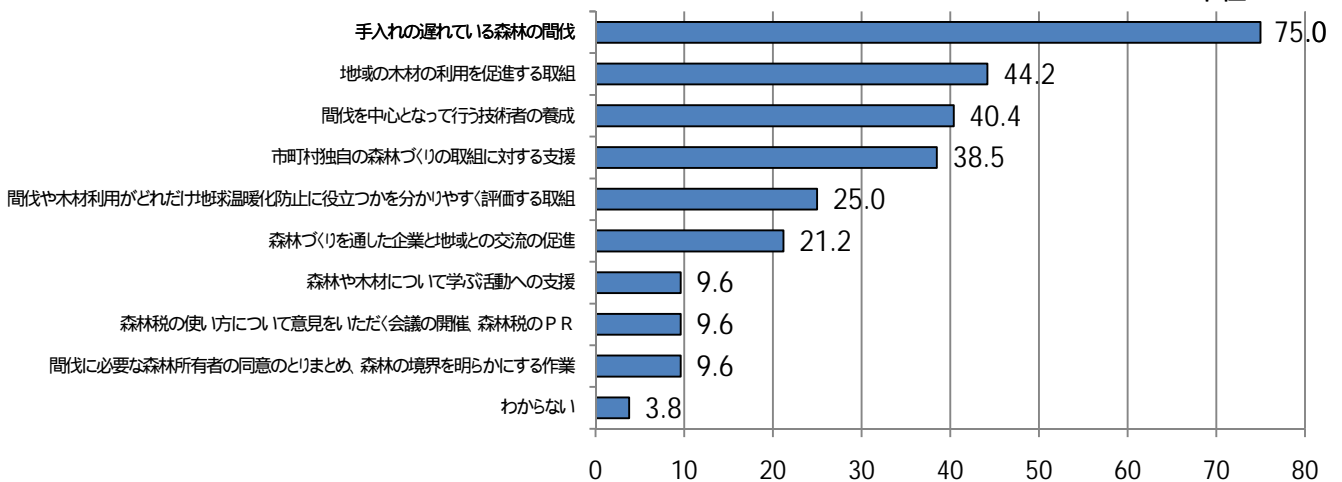
アンケート調査結果は速報値であり、今後、数値が変動する場合があります。

2 調査結果(速報値)

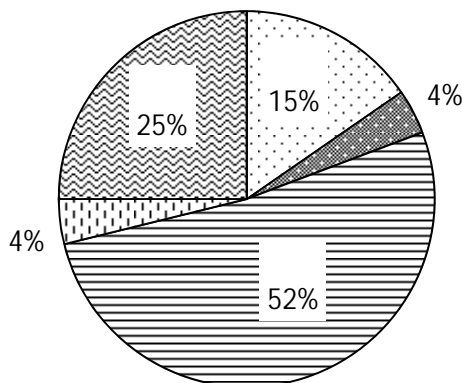
問1 森林税を活用した取組のうち大切だと思う取組について

グラフの数値は、項目を選んだ社数の割合であり3つまで回答可とした

単位：%

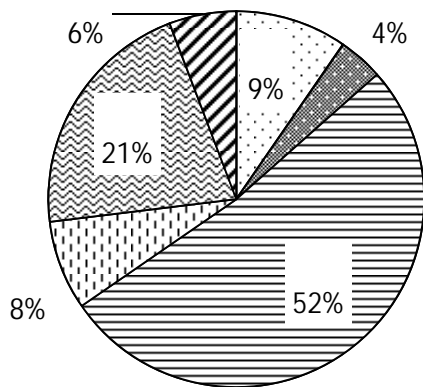


問2 森林づくりによる社会貢献活動について



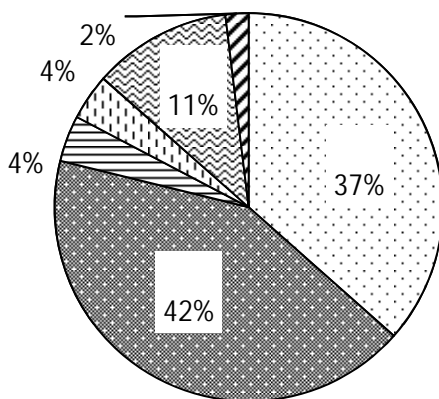
既に取り組んでいる
今後、積極的に取り組みたいと考えている
機会があれば取り組みたいと考えている
その他
わからない

問3 森林(もり)の里親促進事業について



既に取り組んでいる
 今後、積極的に取り組みたいと考えている
 機会があれば取り組みたいと考えている
 具体的な説明が欲しい
 その他
 不明

問4 平成25年度以降の森林税の継続について

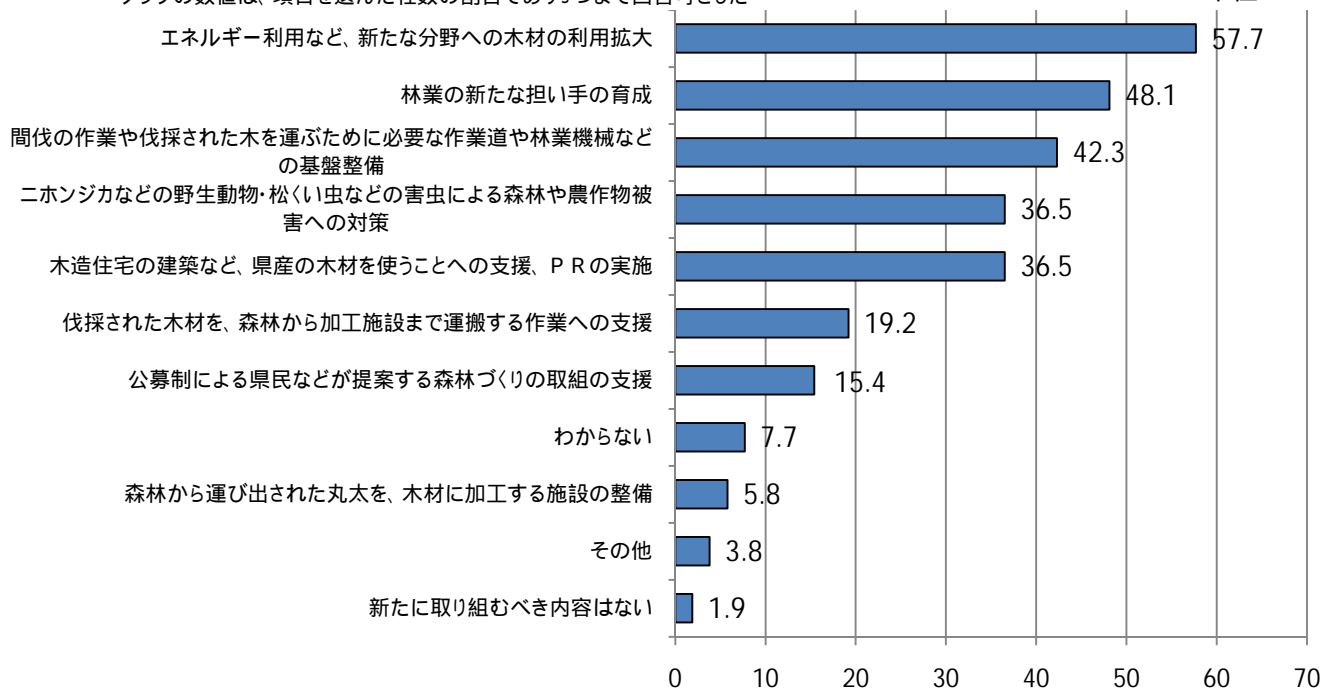


現在の取組内容のまま継続すべき
 現在の取組内容を継続するとともに新しい取組内容を加える
 全く新しい取組内容として継続すべき
 継続すべきではない
 わからない
 不明

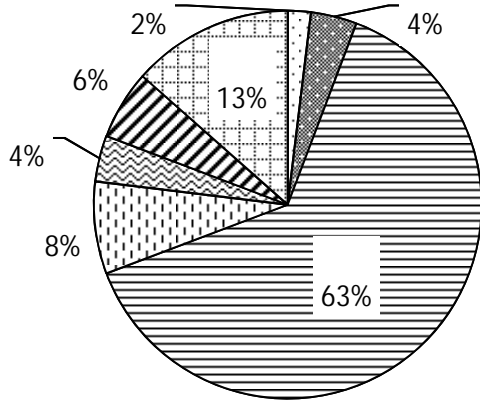
問5 森林税を継続した場合、新たに税を活用すべき取組について

グラフの数値は、項目を選んだ社数の割合であり3つまで回答可とした

単位：%

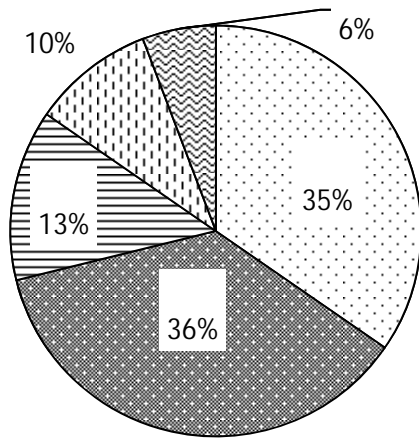


問6 森林税を継続した場合の企業の負担金額について(均等割額に対する割合)



- 10%よりも多くても負担できる
- 10%
- 現在の金額と同じ5%
- 3%
- 1%
- 負担することはできない
- わからない

問7 森林税を継続した場合の期間について



- 5年間より長い方がよい
- 現在の期間と同じ5年間でよい
- 5年間より短い方がよい
- わからない
- 不明

長野県森林づくり県民税(森林税) 市町村アンケート調査結果について(速報値)

1 調査概要

(1) 調査目的

長野県森林づくり県民税に対する市町村及び市町村議会の意向を調査分析し、「みんなで支える森林づくり県民会議及び地域会議」等において、今後の森林づくり県民税のあり方を検討する資料とするため。

(2) 調査方法

- ・対象：長野県内の全市町村
- ・配付・回収方法：郵送配付・郵送回収
- ・調査期間：平成23年9月1日～9月30日

(3) 配付・回収状況

- ・配布数：77市町村
- ・回収数：77市町村
- ・回収率：100%

(4) 集計について

- ・四捨五入の有効数字の関係で、合計が100%にならない場合があります。
- ・要求回答数を超える等、設問の要求形式に沿わない回答を無効としました。
- ・無回答・無効は、不明として表示しました。

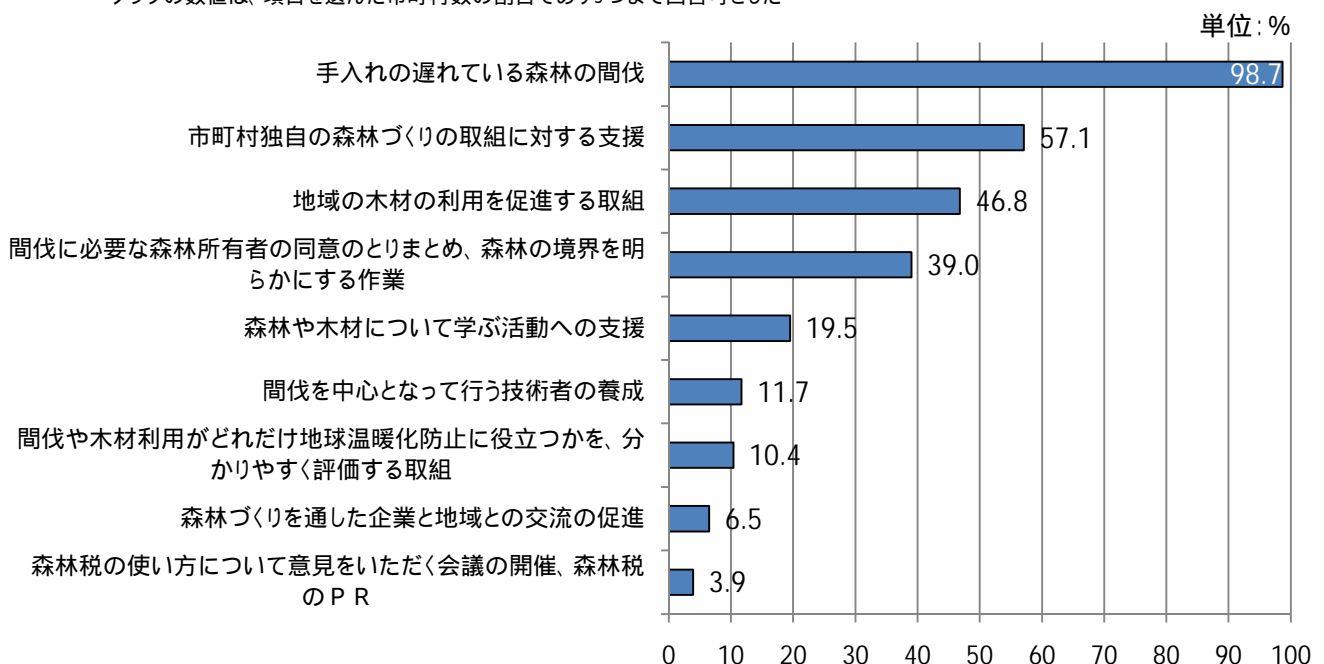
(5) その他

- ・アンケート調査結果は速報値であり、今後、数値が変動する場合があります。
- ・問4は、意見を記入する設問であるため、文言の整理等を行った上で、確定報告において記載します。

2 調査結果(速報値)

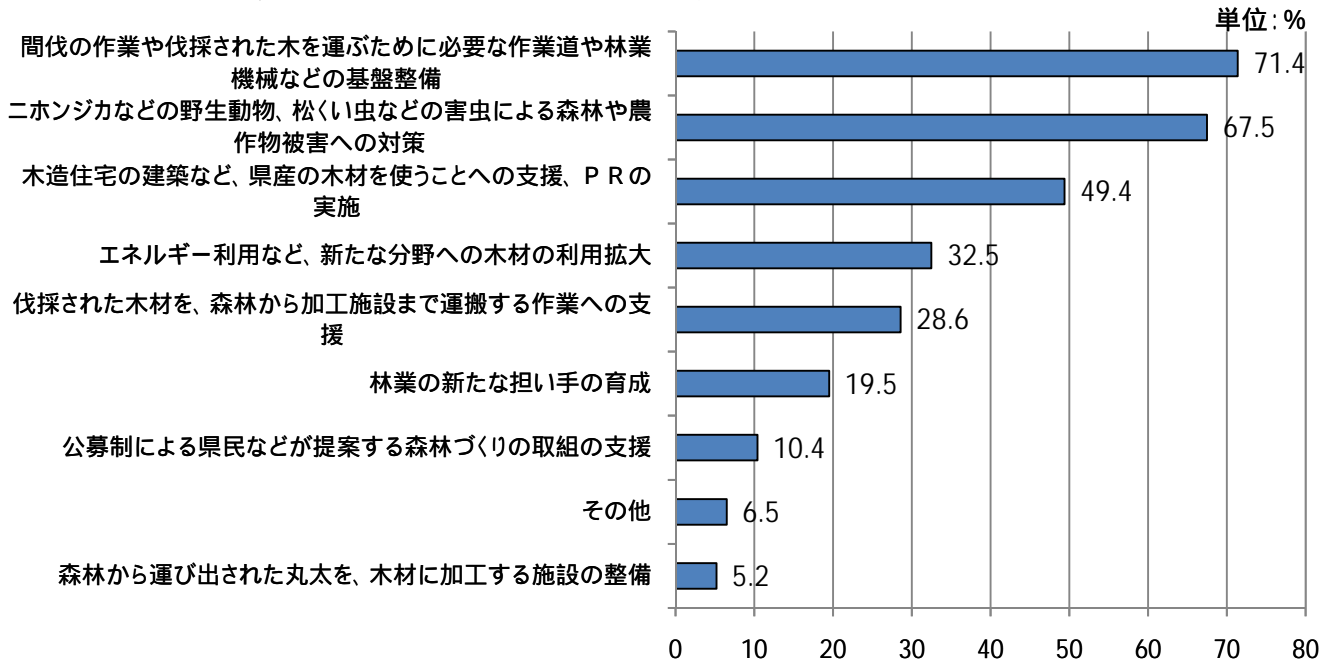
問1 森林税を活用した取組のうち大切だと思う取組について

グラフの数値は、項目を選んだ市町村数の割合であり3つまで回答可とした

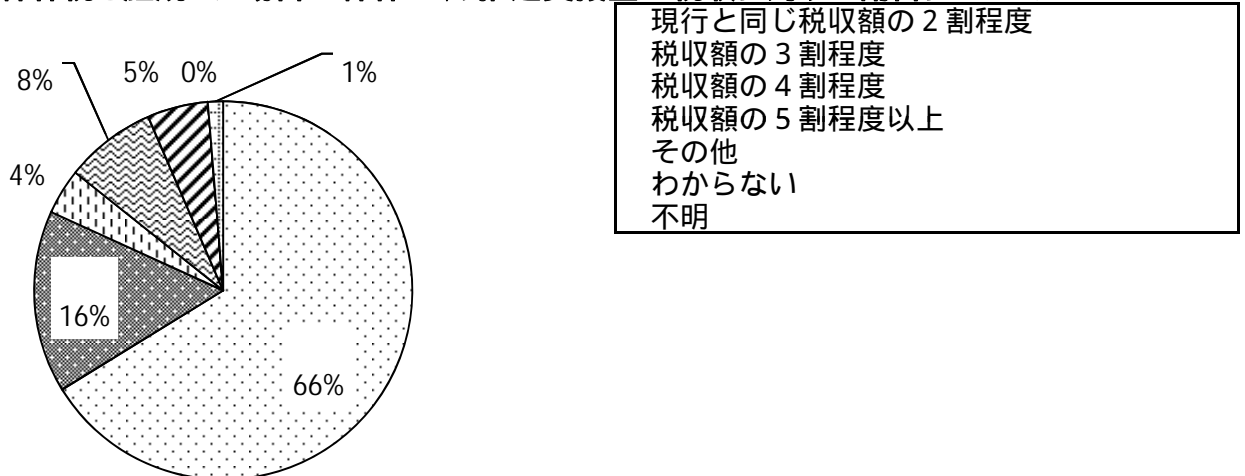


問2 森林税を継続した場合、新たに税を活用すべき取組について

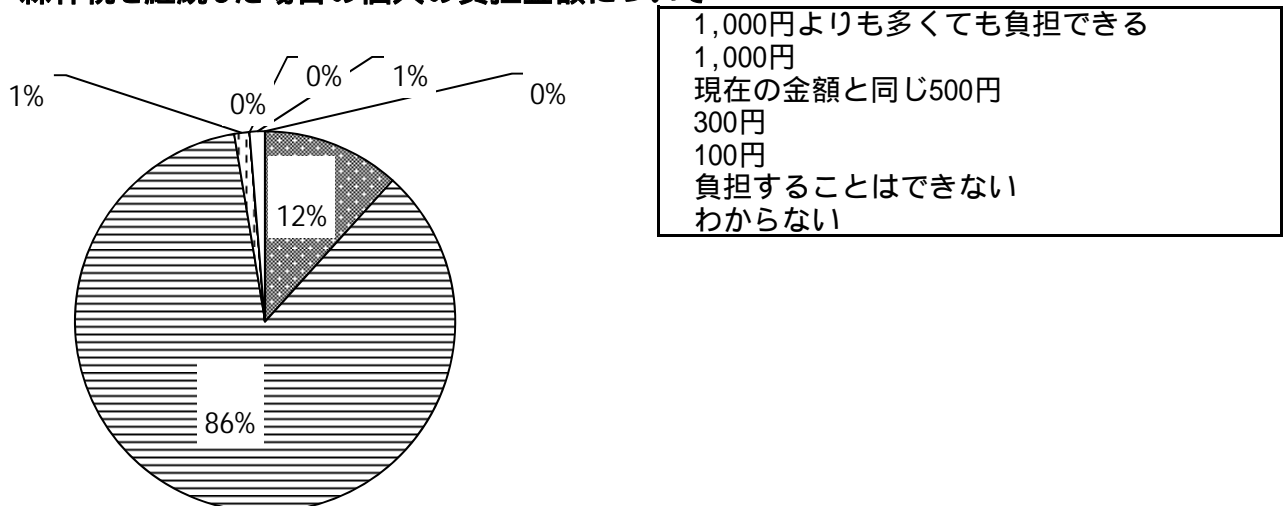
グラフの数値は、項目を選んだ市町村数の割合であり3つまで回答可とした



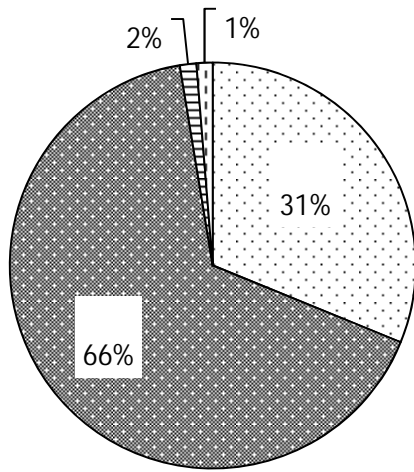
問3 森林税を継続した場合の森林づくり推進支援金の税収に対する割合について



問5 森林税を継続した場合の個人の負担金額について



問6 森林税を継続した場合の期間について



5年間より長い方がよい
現在の期間と同じ5年間でよい
5年間より短い方がよい
わからない

長野県森林づくり県民税(森林税) 市町村議会アンケート調査結果について(速報値)

1 調査概要

(1) 調査目的

長野県森林づくり県民税に対する市町村及び市町村議会の意向を調査分析し、「みんなで支える森林づくり県民会議及び地域会議」等において、今後の森林づくり県民税のあり方を検討する資料とするため。

(2) 調査方法

- ・対象：長野県内の全市町村議会
- ・配付・回収方法：郵送配付・郵送回収
- ・調査期間：平成23年9月1日～9月30日

(3) 配付・回収状況

- ・配布数：77市町村議会
- ・回収数：77市町村議会
- ・回収率：100%

(4) 集計について

- ・四捨五入の有効数字の関係で、合計が100%にならない場合があります。
- ・要求回答数を超える等、設問の要求形式に沿わない回答を無効としました。
- ・無回答・無効は、不明として表示しました。

(5) その他

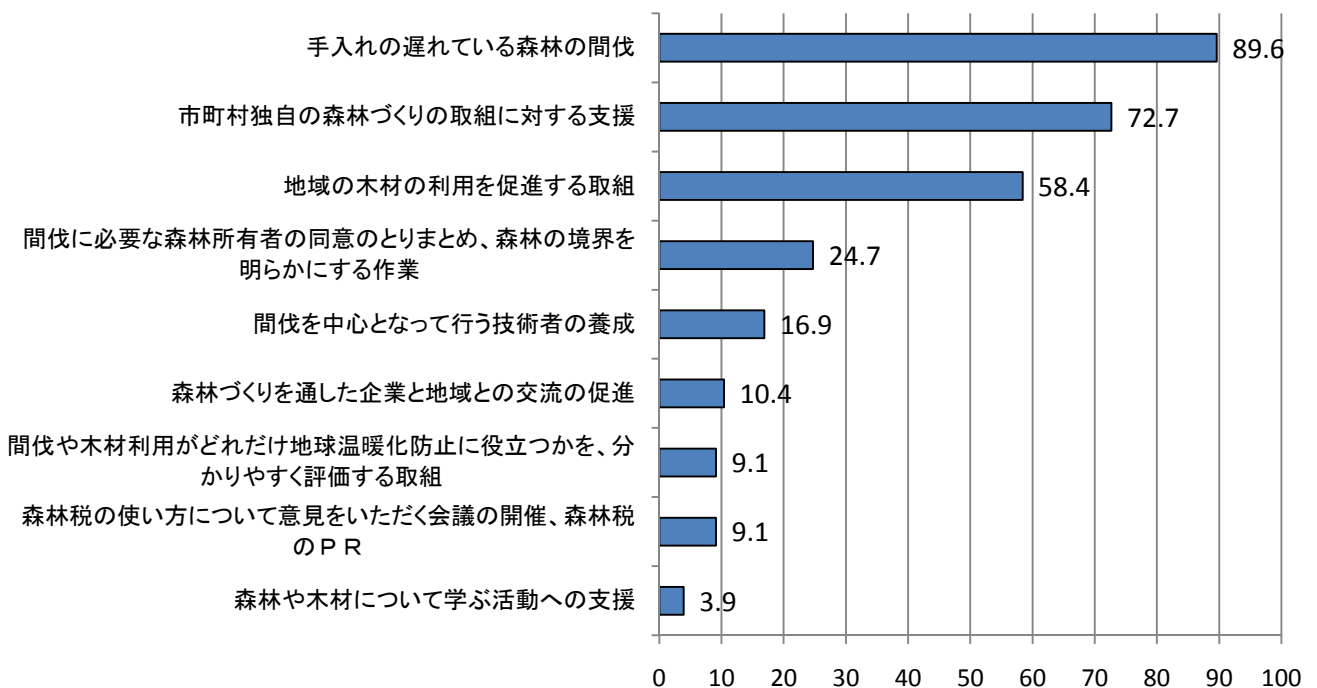
- ・アンケート調査結果は速報値であり、今後、数値が変動する場合があります。
- ・問4は、意見を記入する設問であるため、文言の整理等を行った上で、確定報告において記載します。

2 調査結果(速報値)

問1 森林税を活用した取組のうち大切だと思う取組について

※グラフの数値は、項目を選んだ議会の割合であり3つまで回答可とした

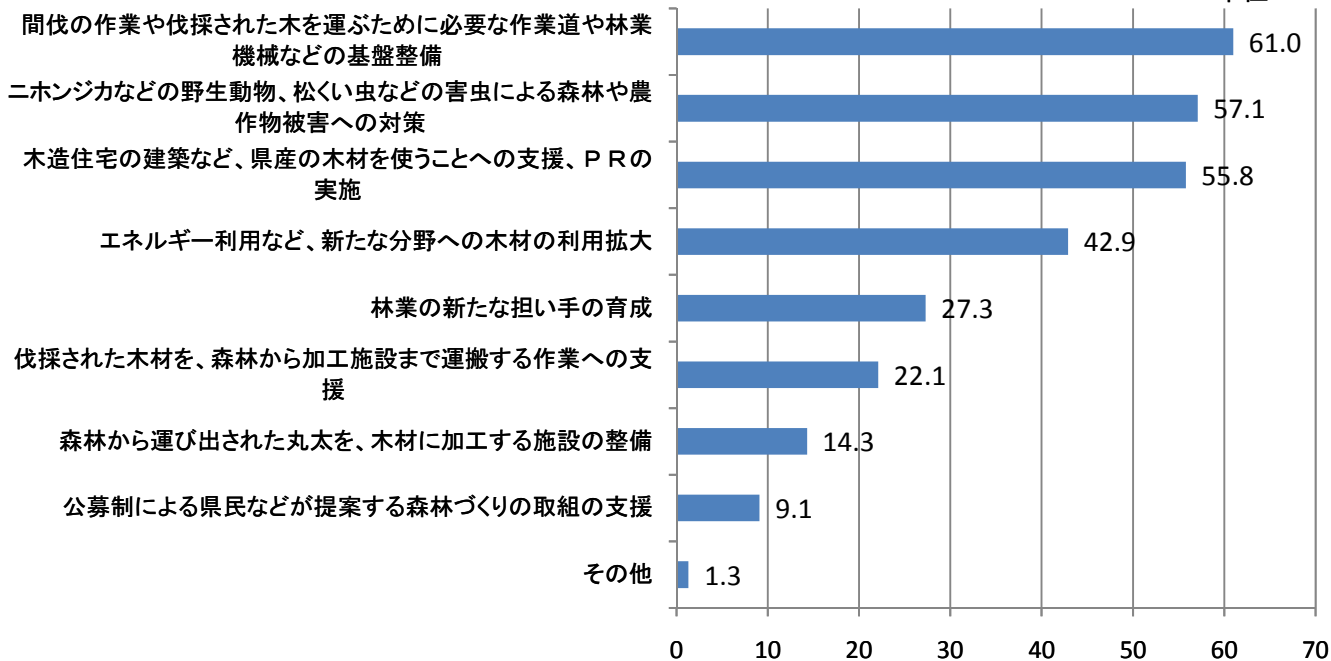
単位：%



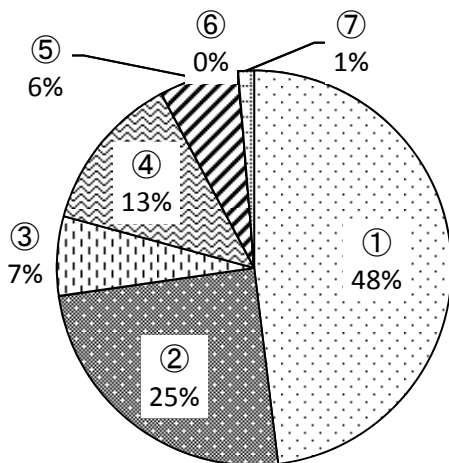
問2 森林税を継続した場合、新たに税を活用すべき取組について

※グラフの数値は、項目を選んだ議会の割合であり3つまで回答可とした

単位：%

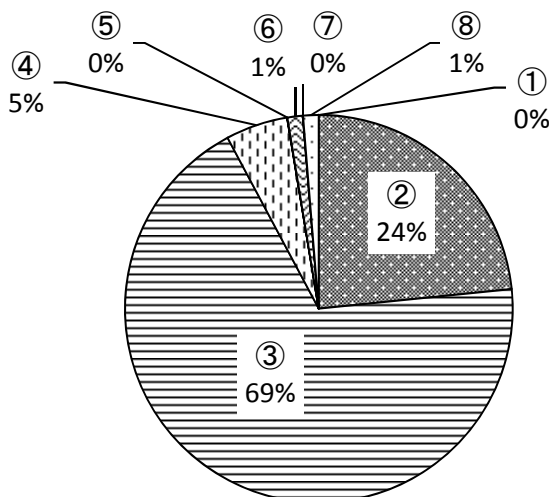


問3 森林税を継続した場合の森林づくり推進支援金の税収に対する割合について



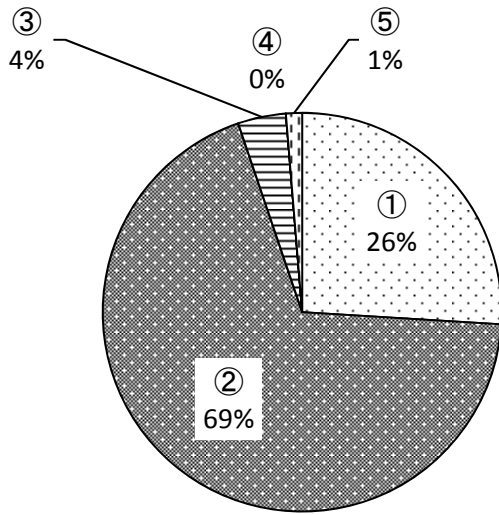
- ① 現行と同じ税収額の2割程度
- ② 税収額の3割程度
- ③ 税収額の4割程度
- ④ 税収額の5割程度以上
- ⑤ その他
- ⑥ わからない
- ⑦ 不明

問5 森林税を継続した場合の個人の負担金額について



- ① 1,000円よりも多くても負担できる
- ② 1,000円
- ③ 現在の金額と同じ500円
- ④ 300円
- ⑤ 100円
- ⑥ 負担することはできない
- ⑦ わからない
- ⑧ 不明

問6 森林税を継続した場合の期間について



- ① 5年間より長い方がよい
- ② 現在の期間と同じ5年間でよい
- ③ 5年間より短い方がよい
- ④ わからない
- ⑤ 不明